

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	国際防災協力の推進に必要な経費		担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成10年度		担当課室	参事官(災害予防担当)	名執 潔		
会計区分	一般会計		施策名	8-②国際防災協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法		関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国がこれまで幾多の災害を経験して培った知識・技術を活用し、国連世界防災会議の成果である「兵庫行動枠組」の着実な実施により、国際社会における災害被害を軽減し持続可能な開発に資するため、国連機関等との連携による多国間防災協力の推進、アジア防災センターを通じた地域防災協力の強化及び政府間協力等により、国際防災協力を積極的に推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際防災協力推進に資する国際会議等への出席。</li> <li>我が国を含むアジア各国の合意により1998年に設置されたアジア防災センターを通じたアジア地域における災害対応能力向上に役立つ情報共有、人材育成等の実施。</li> <li>国連国際防災戦略事務局(UNISDR)を通じた国際機関、地域機関の活動の支援等の実施。</li> <li>我が国が過去に経験した災害によって培った防災分野におけるソフト面の知見・ノウハウに関するアジア各国への施策移転。</li> </ul>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	171	166	164	158	140
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	171	166	164	158	140
	執行額	155	158	145			
執行率(%)	90.6%	95.2%	88.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (18年度)
	アジア各国の防災行政実務担当者に対する短期研修者数	成果実績	名	209	184	231	100
		達成度	%	—	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	アジア防災センターホームページアクセス数	成果実績	名	—	57,906	64,470	61,000
		達成度	%	—	—	113%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	アジア防災センターのカントリーレポート数	活動実績 (当初見込み)	国	5	4	7	— ( 8 ) ( 8 )
単位当たりコスト	1,413 (円/アジア防災センターホームページアクセス数)		算出根拠	(財)都市防災研究所(アジア防災センター)と契約した「アジア等における国際防災協力の推進業務」の決算額を、当該年度の同センターホームページアクセス数で割ることにより算出したもの。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	6	9	新規事業への業務統合に伴う減額			
	災害関係調査費	128	107				
	国際防災戦略事務局拠出金	24	24				
	計	158	140				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>東日本大震災を受けて得られた知見や教訓、災害に強い強靱な社会の構築に向けた取組を国際社会と共有していく必要があり、我が国政府として国際防災協力の推進を図ることの重要性はより高まっている。</p> <p>予算執行において、上記の「評価」欄のとおり、適切な執行を実施しているところであるが、一般競争案件については、予定価格作成のための積算段階からのさらなる金額の精査をし、少額随意案件については、適切な仕様内容に基づく見積もりをとる等を引き続き実施していくことで、今後も効率的な予算執行に努めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>国連機関、アジア防災センター、政府間の国際協力の更なる推進を図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	<p>引き続き効率的な執行に努める。</p>		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

内閣府  
145百万円

国際会議出席等の出張経費、  
災害関係調査費・拠出金の支出

【直接(18件)】

A. 個人A(職員) 外12名  
5百万円  
国際防災協力推進のための  
国際会議等出席経費

【総合評価入札】

アジア各国等の防災力強化  
支援実施業務  
16百万円  
B. (財)都市防災研究所  
(アジア防災センター)  
16百万円  
アジア・太平洋各国の実情を  
踏まえ、災害被害の軽減に資  
する我が国の持つ地域防災  
力の強化等、ソフト面に關する  
防災施策の移転の実施経

【拠出金】

国連国際防災戦略事務局へ  
の拠出金  
25百万円  
E. 国連国際防災戦略事  
務局(UNISDR)  
25百万円  
国連防災世界会議の成果評  
価活動経費

【一般競争入札】

パンフレット「日本の災害対  
策(仮称)」の作成業務(編集、  
翻訳、製本、印刷業務)  
0.7百万円  
C. (株)ブルーホップ  
0.7百万円  
我が国の災害対策にかかる  
理解と、各国防災担当行政  
官等の防災知識、能力等の  
強化を図るためのパンフレッ  
ト作成業務

【随意契約(7件)】

アジア等における国際防災協力の推進業務  
98百万円  
D. (財)都市防災研究所  
(アジア防災センター)  
98百万円  
防災・災害情報の収集・提供、  
アジア防災会議の開催、アジ  
ア防災センターメンバー国か  
らの研修員受入等の実施経  
費  
(外6者)  
個人(通訳者) 個人(通訳者)  
0百万円 0百万円  
Hertz Rent a Car (株)テレコムスクエア  
0百万円 0百万円  
CAR RENTAL COMPANY  
0百万円  
PAP SECURITE SERVICE  
0百万円  
大臣視察時及び海外出張時の車  
の借り上げ、会議開催のための通  
訳手配、資料翻訳等の支払経費  
※F.H.I.Jについては、海外で支出  
した経費を出張後に立替払で処  
理

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単位:  
百万円)

A.個人A(職員)			E. 国連国際防災戦略事務局への拠出金		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
旅費	外国旅費	2	拠出金	運営費	25
計		2	計		25
B.(財)都市防災研究所(アジア防災センター)			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
直接人件費	研究者	3			
直接経費	謝金、旅費、印刷製本費	7			
諸経費		3			
技術経費		1			
消費税		1			
計		16	計		0
C.(株)ブルーホップ			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.(財)都市防災研究所(アジア防災センター)			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	研究者	56			
借料及び損料	会議場、会議場機材等借上げ	12			
一般管理費	管理部門にかかる経費	9			
外国旅費	研究者及び招聘者の外国旅費	7			
雑役務費	翻訳料、通訳料等	5			
国内旅費	研究者の外国旅費	3			
賃金	事務補助員の賃金支払い	2			
印刷製本費	報告書、会議のプログラム等の印刷製本	1			
通信運搬費	海外及び国内郵便料	0			
消費税		4			
計		98	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方で  
 実情が分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A(職員)	外国旅費	2		
2	個人B(職員)	外国旅費	0.7		
3	個人C(職員)	外国旅費	0.6		
4	個人D(職員)	外国旅費	0.4		
5	個人E(職員)	外国旅費	0.2		
6	個人F(職員)	外国旅費	0.2		
7	個人G(職員)	外国旅費	0.2		
8	個人H(職員)	外国旅費	0.2		
9	個人I(職員)	外国旅費	0.1		
10	個人J(職員)	外国旅費	0.1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)都市防災研究所	アジア各国等の防災力強化支援実施業務	16	1	76%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ブルーホップ	パンフレット「日本の災害対策(仮称)」の作成(編集、翻訳、製本、印刷業務)	0.7	17	15%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)都市防災研究所(アジア防災センター)	アジア等における国際防災協力の推進業務	98	随意契約	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	東内閣府副大臣出張中における通訳業務	0.09	随意契約	—
2	個人	泉内閣府大臣政務官出張中における通訳業務	0.08	随意契約	—
3	(株)テレコムスクエア	海外用携帯電話レンタル	0.05	随意契約	—
4	Hertz Rent a Car	泉内閣府大臣政務官出張中における車輛借上げ(ハイチ)	0.03	随意契約	—
5	CAR RENTAL COMPANY	泉内閣府大臣政務官出張中における車輛借上げ(チリ)	0.02	随意契約	—
6	PAP SECURITE SERVICE	泉内閣府大臣政務官出張中における警備(ハイチ)	0.01	随意契約	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際防災戦略事務局	国連防災世界会議の成果である兵庫行動枠組の実施とフォローアップを中心的な役割を担う国連国際防災戦略事務局への拠出金(運営費)	25		